

平成28年 2 月 23 日
動 物 衛 生 課

【OIE情報】台湾における高病原性鳥インフルエンザ（H5N8）の発生について

台湾における高病原性鳥インフルエンザ（H5N8）の発生について、OIEへ報告がありましたのでお知らせします。本報告は2015年 1 月11日付けの嘉義県における発生報告の続報（続報24）です。

【出典】

OIEウェブサイト（2016年 2 月22日付け）

http://www.oie.int/wahis_2/public/wahid.php/Reviewreport/Review?reportid=19758

（OIE情報は更新・差替えが行われる場合がありますので、出典元も併せて御確認下さい。）

【概要】

- ・ 発生数： 1 件（続報24）
- ・ 血清型： H5N8（高病原性）
- ・ 発生日： 2016年 1 月30日
- ・ 臨床徴候あり
- ・ OIEへの報告日： 2016年 2 月22日

【発生状況】

- ・ 発生場所：屏東県（へいとうけん） 塩埔郷（えんぽきょう）の農場

【動物種】	【飼育羽数】	【症例数】	【死亡数】	【淘汰数】	【と畜数】
がちょう	1, 200	536	536	664	0

【疫学情報】

- ・ 感染源：不明又は調査中
- ・ 異常な死亡率を屏東県の家きん農場 1 戸で確認、診断のために検体を家畜衛生試験所（AHRI）へ送付したところ、AHRIにおいてH5N8亜型の高病原性鳥インフルエンザであると確認。
- ・ この農場は移動制限下に置かれ、全ての動物を淘汰後、清掃及び消毒を実施。
- ・ 感染農場の半径 3 km以内にある家きん農場は、3 か月間強化サーベイランス下に置かれる。

【対応】

- ・ 国内における移動制限
- ・ スクリーニング
- ・ 施設等の消毒
- ・ 隔離
- ・ 淘汰
- ・ ゾーニング
- ・ ワクチン接種禁止
- ・ 患畜を治療対象としない

【診断】

- ・ 診断場所：家畜衛生試験所（国立研究所）

- ・ 診断法：遺伝子配列確認：陽性（2016年2月2日）
RT-PCR：陽性（2016年2月1日）